



賀 春

絆を大切に技術向上 ふるさとへの復旧へ会員一丸

人々の、とりわけ福島に留まる事になる、平れ、新しい年を迎え、県人にとっては、一生記 成二十三年がようやく暮た。

(撮影:高澤 淳氏)

あけましておめでとう
ごさいます。様々な状況
の中にあるとは存じませ
が、ご健勝にて新年を迎
えられたこと、素直に
お慶び申し上げます
います。旧年中は、厳し
い環境での様々な復旧活
動にご尽力頂き、関係者
の皆様、協会会員の皆様



(社)福島県電設業協会
会 長
松 崎 勉

しかしながら、これま
での様々な災害時もそう
であったように、県内建
設関連企業は、営業を継
続し、厳しい環境の中、
自分達で今出来ることか
ら復旧作業に着手して参
りました。当電設業協会
会員も例外ではありません
ん。原発事故という厄介
な問題が加わった中に
あっては、当たり前的事
業努力を続けて頂きた
ではなく、胸を張って
誇って良いと思います。
ある会社の社是が「論
語と算盤」であることを
知り、常々とても良い社
是だと感じ入っておりま
したが、注意深く考える
とこの順番が大事で、

「算盤」があつて「論語」
が成り立つのではなく、
「論語」があつて始めて
「算盤」が成り立つのだ
し上げます。
今、思い返してみても、
3・11の震災直後は、誰
もが自分の事だけで精
一杯の状態だったので
なないでしょうか。
皆様のご指導の賜物で
あると存じます。この場
をお借りしまして御礼申
し上げます。
私も、こういった状況
の中で急遽会長をお引き
受けることになりました
が、次の会長へ引き継
ぐ為の緊急避難的な措置
であると考えておしまし
た。しかしながら、強制
避難が命じられ、移転を
余儀なくされた会員企
業、事業継続の見通しが
立たない会員企業がある
厳しい現状を目の前にす
る時、まず、これらの会
員企業の皆様に向らかの
目処を立てなくてはなら
ないと思います。

電 設 新 聞

発行所
(社)福島県電設業協会
発行人 松 崎 勉
〒960-8114
福島市松浪町9-6
(福島県電設会館)
TEL (024) 533-6226
FAX (024) 533-6235
編集印刷 (株)福島建設工業新聞社
福島市西中央2-59

TOSHIBA

Leading Innovation >>>

際立つ明るさ
驚きの高効率
T.LEDs

E-CORE
高効率LEDダウンライト(イーコア)

即立つ 明るさ 265lm	驚きの 高効率 50lm/W	抜群の 省エネ性 電圧177V
---------------------	----------------------	-----------------------

※当社自動車用LEDダウンライト器具(D-7200NB(W)1240W形)と
ニクシア照明ランプの組合せでE-COREの効率優越タイプ
白色樹脂(LED0-44001W-LS1)の比較

東芝ライテック株式会社
http://www.tlt.co.jp/
郡山営業所 TEL(024)922-5511

謹 賀 新 年

本年も相変わらぬご指導
ご支援をお願いいたします
社団法人 福島県電設業協会

Panasonic ideas for life

LEDの光に、かつてない美しさ。

革新LED EVERLEDS エバーレッズ

※商品画像はイメージです。

お問い合わせ先…パナソニック株式会社 エコソリューションズ社 東北電材営業部 福島電材営業所
〒963-8024 福島県郡山市朝日2丁目5-15 TEL.024-939-7731

詳しくはホームページで www2.panasonic.biz/es/everleds/

いわき支部会員が対応

高校生のインターンシップ



現場で説明を受ける生徒

当協会いわき支部は、一での三日間、県立勿来工
昨年十月四日から六日ま 業高校電気科二年生のイ
ンターンシップを受け入
れた。

インターンシップは、
企業での就業学習体験を
通して、進路目標を明確
にすることにより、学校
での学習の充実を図り健
全な職業観、勤労観を育
成することが目的で平成
十六年度から行ってい
る。今回は三十八名の生
徒を十一社が受け入れ
た。

カリキュラムは、朝礼
への参加、安全教育、C
AD実習、現場実習、見
積り、報告書の作成など
で各社の担当者が三日間
指導に当たった。

受入れ企業と人数は次
の通り。

- ▽常盤電設産業(株)4人
- ▽大和電設工業(株)4人
- ▽植田電機(株)3人
- ▽三浦電機(株)4人
- ▽いわき電機(株)4人
- ▽クレハ電機(株)3人
- ▽常興電機(株)4人
- ▽宮野電機(株)3人
- ▽岩電電機(株)3人
- ▽小松電機(株)3人

今回の意見交換は①工
期延長に伴う増加費用負
担の明確化について②一
般競争入札の予定価格の
事前発表について③復興
工事の発注見直しについ
て④分発注の促進につい
て⑤災害時の設備業界
としての対応について。

人材の有効活用を求める
意見が出された。復旧工
事が本格化するにつれ予
想される建築・設備工事
の幅員については、復
旧工事による一般工事へ
の影響は不明としたもの
の、発注側は各団体に一
層の協力を求めた。

復興へ向け連携強化

建築設備東北ブロック会議

平成二十三年度建築設
備東北ブロック会議が十
二月八日、仙台市の江陽
グランドホテルで開かれ
た。日本空調衛生工業業
協会東北支部、日本電設
工業協会東北支部の代表
と、発注者側から国土交
通省東北地方整備局、防
衛省東北防衛局と東北六
県、仙台市の宮繕・設備
担当者が出席した。

小野寺宏充日本空調衛
生工業協会東北支部長
が、東日本大震災の復旧
工事で労働者不足、資機
材の高騰が予想されるこ
とを指摘。協力して地域
の復興に当たるとともに
各発注機関との連携の重
要性を述べた。

被災地と隣接県が連
携できるように、情報連絡
体制の強化、さらに移動
手段や燃料の確保等の課
題を含めた応援体制の構
築、技術者の雇用確保や

向かってはばたけるよう
に、県民一丸となって困
難を一つ一つ克服し、美
しい福島県を子どもたち
に託そうではありませ
んか。

謹んで新年のごあいさ
つを申し上げます。
昨年の三月十一日十四
時四十六分。本県は未曾
有の大地震、大津波、原
発事故に襲われ、風評を
加えた四重苦に今も苦し
められています。

豪雨や台風一五号の被害
も重なり、本県が被った
痛手は深刻です。
しかし、どんなに風が
吹き荒れ、苦しい時が続
いても、「朝の来ない夜
はない」と申します。

ふくしまを愛し、心を
寄せるすべての人々の力
を結集し、原子力に依存
しない、安全・安心で持
続的に発展可能な社会つ
くりに取り組むことを

また、全県民を対象と
した健康管理調査を着実
に進め、子どもの医療費
の負担軽減を図るなど、
日本一安心して子どもを
産んで、育つ環境の

拡大を図ってまいりま
す。
同時に、地域経済の担
い手である中小企業が活
力を取り戻せるよう、手
厚い支援を行うことも
にも努めます。

「福島に生まれて、福
島で子どもを産んで、福
島で最期を過ごす。それ
が私の夢なのです。こ
れは昨年八月、第三十五
回全国高等学校総合文化
祭の総合開会式で披露さ
れた構成劇でのメッセー
ジです。

福島県の復興に向けて

福島県知事 佐藤 雄平



地震や津波によって住
まいを失い、あるいは原
発事故からの避難を余儀
なくされ、慣れない仮の
住宅で不自由な思いをな
らしている皆さんの御苦
労を思うと、心が痛んで
なりません。新潟・福島
復興計画は、本県の未
来を担うため、徹底して

産み、育てやすい環境の
整備を進めてまいりま
す。
まず第一に、県民の皆
さんが、安心して住み、
暮らすことができる環境
を取り戻すため、徹底して

新たな企業の誘致や
再生可能エネルギーの導
入拡大、関連産業の集
積、さらには我が国を
リードする医療関連産業
の集積にも取り組み、こ
うした対策を通して雇用
を創出してまいります。

明日のふくしまを担う
子どもたちが、元気に、
明るく、それぞれの夢に
取り組むことをお誓いし、
年頭のごあいさつとい
たします。

「何もかも失われたと
きに、未来だけはまだ
残っている」という言葉
があります。
確かに多くのものを失
いましたが、今、私たち
にできることは前に向
かって進むことです。

「何かも失われたと
きに、未来だけはまだ
残っている」という言葉
があります。
確かに多くのものを失
いましたが、今、私たち
にできることは前に向
かって進むことです。

人と環境を明日につなぐ、
ニノテックのシステムエンジニアリンク

情報・通信・制御・計装

株式会社ニノテック

NINOTEC 代表取締役社長 樽川 啓

本社/〒963-8577 郡山市島二丁目44-2
TEL (024) 935-1700 FAX (024) 935-1706
拠点/仙台支店・いわき営業所・福島営業所・棚倉出張所

換気扇・照明器具・空調機
オール電化品・太陽光発電

三菱電機住環境システムズ株式会社

福島支店

TEL (024) 959-6060
FAX (024) 959-6066

〒971-8124 福島県いわき市小名浜住吉字飯塚四四一

TEL (024) 581-5811
FAX (024) 581-5818

ヤンマーエネルギーシステム株式会社

いわき営業所

ディーゼル発電機 ガスタービン
コージェネレーションシステム

地域産業の振興と明るく豊かな
社会づくりを目指しています。

OKADA

電気設備機器と住宅設備機器のコーディネーター

岡田電気産業株式会社

【本社】
〒970-8625 福島県いわき市平谷川瀬字明治町27
TEL(0246)25-6111 FAX25-6101

白河/TEL(0248)27-3385代
須賀川/TEL(0248)72-7136代
郡山西/TEL(024)952-5455代
郡山南/TEL(024)923-3298代
郡山北/TEL(024)939-3081代
郡津/TEL(0242)37-2660代
原町/TEL(0244)22-5105代
相馬/TEL(0244)35-1234代
福島東/TEL(024)546-3700代
福島南/TEL(024)553-1181代
いわき南/TEL(0246)28-6111代
勿来/TEL(0246)62-3122代

山形・茨城・栃木・埼玉・千葉・東京・神奈川・新潟
電材営業所 45ヶ所
住設建材営業所 9ヶ所

6 支部長の年頭あいさつ 震災・原発事故からの復興を願って

3月11日からの闘い

福島支部長 渡邊 貞男



減化等に取り組んで参りました。これからも、多種多様な事故が発生すると思われまます。

従来は、震災により尊厳の勉強会等のほか、二十四年度は特に放射能の除染や安全な工事方法を研修し、災害復旧に

災禍から甦る努力

白河支部長 石川 巨



となつて来たのは、比類のない国民の自立自助の勤労精神、その世界に誇るべき民族の国民性であります。

以前から理由が定かではありませんが、気持ちよく、明日はどうかと、神経をそば立てていた昨今、少しずつ平穏を取り戻しつつあります。

走馬灯の様に悪夢がめぐり、明日はどうかと、神経をそば立てていた昨今、少しずつ平穏を取り戻しつつあります。

再生のエポックに

いわき支部長 坂本 幹夫



遠からず努力が実を結び、世界の人々が驚愕するに姿を変えざる事になります。私達の団体も法改正の下で、新しい法人格として準備を進めてお

平成二十三年は大震災に始まり収束への道程が見えないまま暮れしました。新年こそは、復旧にむけ大車輪で文字に突き進むことを切に望んでお

浜通り地区は未だ防潮堤復旧も手つかず、全壊家屋の取壊しも進まず、公共施設の復旧も未だ

深い絆で乗り切ろう

郡山支部長 増田 穂積



震がもたらした津波、その津波がもたらした原子力発電所の事故という今までに経験した事のない最悪の事態を招いてしまいました。

この原発事故は、福島県だけでなく、日本をも震撼させ、世界中が注目する程の重要な問題でした。三月十一に発生した東日本大震災で、地

深い絆で乗り切ろう

郡山支部長 増田 穂積

震がもたらした津波、その津波がもたらした原子力発電所の事故という今までに経験した事のない最悪の事態を招いてしまいました。

この原発事故は、福島県だけでなく、日本をも震撼させ、世界中が注目する程の重要な問題でした。三月十一に発生した東日本大震災で、地

深い絆で乗り切ろう

郡山支部長 増田 穂積

震がもたらした津波、その津波がもたらした原子力発電所の事故という今までに経験した事のない最悪の事態を招いてしまいました。

この原発事故は、福島県だけでなく、日本をも震撼させ、世界中が注目する程の重要な問題でした。三月十一に発生した東日本大震災で、地

深い絆で乗り切ろう

郡山支部長 増田 穂積

震がもたらした津波、その津波がもたらした原子力発電所の事故という今までに経験した事のない最悪の事態を招いてしまいました。

この原発事故は、福島県だけでなく、日本をも震撼させ、世界中が注目する程の重要な問題でした。三月十一に発生した東日本大震災で、地

深い絆で乗り切ろう

郡山支部長 増田 穂積

震がもたらした津波、その津波がもたらした原子力発電所の事故という今までに経験した事のない最悪の事態を招いてしまいました。

この原発事故は、福島県だけでなく、日本をも震撼させ、世界中が注目する程の重要な問題でした。三月十一に発生した東日本大震災で、地

それが「前へ」

会津支部長 佐藤 脩一



震災と続いています。その間、震度六強は八回発生しており、東日本大震災後、最大震度六強はすでに三回発生しています。三月十二日に長野県北部、三月十五日に静岡県、四月七日に宮城県沖と続いています。

一方、福島県は世界で類をみない同時期四基の原子力発電所の事故が発生し、世界に誇っていた原子力行政に大きな負の財産を残す結果となってしまいました。人口は一

一日も早い友の帰還を

相双支部長 八巻 正隆



来事に呆然とするばかりでした。千人以上に及ぶ死者と三千数百人を超える行方不明者が出たと発表されたが、後に原発の水素爆発等々様々な弊害が押寄せ、二十キ圏内では捜索も出来ず無情にも数カ月も余儀なくされ、現在も重苦しい仮設住宅住いの生活を余儀なくされている。

風評被害も出て四重苦と闘っている。この原発事故の恐ろしさを県民が

更に信頼性の高い安全基準の下、住民が求める安全、安心の確保に向けて、ネックになっている原子力防災対策及び指針等を重点的に検討せざるを得ないだろう。

目に見えない放射能物質、一日も早く除染はもとより環境回復を図っていただき、従来の姿に戻していただきたい。

更に信頼性の高い安全基準の下、住民が求める安全、安心の確保に向けて、ネックになっている原子力防災対策及び指針等を重点的に検討せざるを得ないだろう。

更に信頼性の高い安全基準の下、住民が求める安全、安心の確保に向けて、ネックになっている原子力防災対策及び指針等を重点的に検討せざるを得ないだろう。

更に信頼性の高い安全基準の下、住民が求める安全、安心の確保に向けて、ネックになっている原子力防災対策及び指針等を重点的に検討せざるを得ないだろう。

更に信頼性の高い安全基準の下、住民が求める安全、安心の確保に向けて、ネックになっている原子力防災対策及び指針等を重点的に検討せざるを得ないだろう。

復興へ次世代技術に対応 県土木部建築総室事業展望

被災県有施設の復旧・復興

復旧の進め方
・修繕等に対応できるものについては、施設管理者にて実施
・構造物に損傷のあるものについては「被災度区分判定業務」を実施

判定結果	無被害	軽微	小破	中破	大破	倒壊	計
棟数	2棟	43棟	71棟	39棟	36棟	3棟	194棟

※11月末現在
※文部科学省にて判定したものを含む

復旧工程(案)

復旧規模	平成23年度	平成24年度	平成25年度
小規模補修	設計 工事		
大規模補修(耐震改修含む)	設計	工事	
改築(解体含む)	設計		工事

現在、施設管理者より災害関連業務として103件の申請があり、うち、42施設45件の復旧・復興設計委託業務を実施し、工事発注に向けた設計監理業務を行っている。



郡山市・安積黎明高校の被害

和線について、平成十九年に完成した獅子落洞門の整備促進を図り、内外に続き、昨年十二月十日に福島県の元気をアピールしていきたくと考えております。

著しい百件を超える被災に係る建築業(関連する土木工事を含む)を復旧するための設計と、国の災害査定を受けるための手続きを順次進めている状況にあります。今後、早く実施設計を完了させ、順次、復旧工事に着手することとしております。

本県の建築行政の推進につきましては、日ごろより格段のご協力をいただき厚く御礼申し上げます。また、昨年三月十一日の東日本大震災により、尊い命を落とされた方のご冥福を衷心よりお祈り申し上げますとともに、被災された方、負傷された方々に、心からお見舞

いを申し上げます。県では、地震発生後直ちに災害対策本部を設置し、全力を挙げて対応に当たっております。建築・住宅関係においては、震災直後から、避難している住民の住宅対策として、応急仮設住宅の建設、民間賃貸住宅の借上げ、公営住宅の空家の提供を行うと共に、関係機関との連携・協力に

よる応急危険度判定の実施、住まい情報・相談窓口の開設、被災住宅の相談支援等を実施してまいりました。県有建築物については、県立学校を始め、四棟を超える建物が被災しましたが、貴協会と県で締結した「大規模災害時における応急対策の応援

に関する協定」に基づき、貴協会会員の皆様には、被災箇所の応急処置や施設の安全を確保するため迅速に対応していただくなど、多大な御支援と御協力賜り、改めて厚く感謝申し上げます。

現在、全国の自治体から派遣いただいた職員の協力を受け、特に損傷の大きい百件を超える被災に係る建築業(関連する土木工事を含む)を復旧するための設計と、国の災害査定を受けるための手続きを順次進めている状況にあります。今後、早く実施設計を完了させ、順次、復旧工事に着手することとしております。

本県は、地震、津波、原発事故、そして風評という四つの被害に見舞われ、復旧・復興はようやく緒に就いたばかりという状況ではありますが、復興計画を柱として復興に向けた希望の旗を掲げ、すべての県民の思いを共有しながら一丸となつて責務を果たしてまいりましょう。今後とも、復旧・復興に向けた取り組みに対し、一層の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

「新生ふくしま」の具現化

一日も早い復旧・復興まちづくり



「一日も早い復旧・復興まちづくり」を掲げ、一日も早い復旧・復興まちづくりを推進してまいります。また、復興を支援する道路として、浜通りと中

「新生ふくしま」の具現化に向け、一日も早い復旧・復興まちづくりを推進してまいります。また、復興を支援する道路として、浜通りと中

「新生ふくしま」の具現化に向け、一日も早い復旧・復興まちづくりを推進してまいります。また、復興を支援する道路として、浜通りと中

「新生ふくしま」の具現化に向け、一日も早い復旧・復興まちづくりを推進してまいります。また、復興を支援する道路として、浜通りと中

「新生ふくしま」の具現化に向け、一日も早い復旧・復興まちづくりを推進してまいります。また、復興を支援する道路として、浜通りと中

「新生ふくしま」の具現化に向け、一日も早い復旧・復興まちづくりを推進してまいります。また、復興を支援する道路として、浜通りと中

「新生ふくしま」の具現化に向け、一日も早い復旧・復興まちづくりを推進してまいります。また、復興を支援する道路として、浜通りと中

電気設備の総合メンテナンスは当協会に!

当協会は、自家用電気設備の保安管理業務のほか、変圧器、リレー等の試験や非常用予備発電装置の点検、省エネの調査分析など幅広く行っております。何なりとお気軽にご利用下さい。

財団法人 東北電気保安協会

福島事業本部 福島市矢矧町1-22 ☎(024)526-1311	福島事業所 福島市矢矧町1-22 ☎(024)526-2111
郡山事業所 南相馬市原町区上波佐字原田432-1 ☎(0244)22-3568	郡山事業所 郡山市富田町福川原1 ☎(024)932-6054
白河事業所 白河市東三坂山2-47 ☎(0248)22-6066	いわき事業所 いわき市好間町上好間字洞42-1 ☎(0246)36-1177
若松事業所 会津若松市北町大字上荒久田字村北147 ☎(0242)32-3350	田島事業所 南会津郡南会津町田島字南下原66-1 ☎(0241)62-4847

電気技術総合コンサルタント!!
自家用電気施設のことは、お気軽に、ご相談下さい。

社団法人 東北電気管理技術者協会

協会本部/仙台市青葉区花京院二丁目1-11プレジエザ仙台ビル TEL(022)261-6015

福島県支部/会津若松市日新町1-39 ☎(0242)27-5152	福島電気管理センター/伊達郡国見町藤田字日渡二-1 ☎(024)585-2572
郡山電気管理センター/須賀川市狸森字飯堂108 ☎(0248)79-2367	会津電気管理センター/会津若松市河東町谷沢字十文字53 ☎(0242)75-2518
相双電気管理センター/南相馬市原町区仲町一丁目157 ☎(0244)22-2817	白河電気管理センター/西白河郡西郷村大字小田倉字原中237 ☎(0248)25-0552
いわき電気管理センター/いわき市平泉崎字南集25-3 ☎(0246)34-5551	

屋内外用 最軽量LEDランプ

LEDiOC レディオック LED アイランプ
LEDアイランプ

160W反射形セルフレラスト水銀ランプと同等の明るさの屋内外用18W最軽量LEDランプ

ランプ交換により
消費電力は
約1/10の省エネ

世界初! オール樹脂製!

EYE 岩崎電気株式会社 郡山営業所 〒963-8046 郡山市町東3-103
TEL. 024 (961) 2292(代)
http://www.iwasaki.co.jp/

電線・配線器具・照明器具・開閉器・配電機器
電線管及び付属品・電線資材一式卸

戸部電材株式会社
仙台市宮城野区日の出町2丁目2-13
TEL (022) 783-8181

■福島営業所/福島市瀬上町字桜町3-12-3 ☎(024)553-8551(代)	■福島西営業所/福島市大森字街道下57-1 ☎(024)544-6228(代)
■郡山営業所/郡山市大槻町下町東52 ☎(024)961-6667(代)	■郡山南営業所/郡山市大槻町下町東52 ☎(0248)21-1971(代)
■白河営業所/西白河郡西郷村大字米字中山前84-10 ☎(0244)23-6106(代)	■原町営業所/南相馬市原町区北原字本屋敷153 ☎(0244)35-6350(代)
■相馬営業所/相馬市椎木字北原104-1 ☎(0246)76-1055(代)	■いわき営業所/いわき市鹿島町御代字大田1-1 ☎(0246)35-6481(代)
■平営業所/いわき市平塩字出口43-5 ☎(0246)35-6481(代)	

電設資材全般卸
地域と共に歩む

東芝電材マーケティング株式会社
東北電材社

福島支店
福島営業所 TEL (024) 553-4165
郡山営業所 TEL (024) 934-3065
いわき営業所 TEL (0246) 75-0700

技術と信頼を誇る
電気、機械の総合メーカー!!

DAIZEN

大全電機株式会社

〒984-0002 仙台市若林区卸町東五丁目7番18号
TEL (022) 288-0701(代) FAX (022) 288-0705

現場の改善方策探る

県営繕設備職員と意見交換

当協会は昨年十二月二日、当職員との意見交換会を十六日、郡山市のユラック開き、施工品質の向上にクシ熱海で県営繕設備担当者に向けて電気設備工事現場



震災対応を協議した全体会

における問題点や課題を話し合った。営繕設備工事の第一線に立つ若手技術職員と各社の現場代理人が、現場で直面する問題を取り上げ、情報や意見交換を行うことでコミュニケーション能力を高め、問題解決に向けた実効ある改善方策を探ることを目的に平成十四年度から開いている。



現場の課題を話し合ったグループ討議

基準の考え方や対応状況を説明した。事例発表では、県の工事検査員が竣工検査時に気付いた事項を指摘改善点を示した。各社の現場代理人らからは、震災直

大変な状況だが、より良い電気設備を作り上げることは共通の思い。率直に平成十四年度から開いている。今回は広く参加を募り、会員企業から二十五人と県営繕課、各建設事務所から十四人が出席した。永井博技術・安全委員長が「東日本大震災、原発事故の影響で本県は

建産連会長年頭所感

昨年は東日本大震災、原発事故、新潟・福島大豪雨、一五号台風と連続的な大災害に遭遇する大難の年でありました。

未来に夢を持って

(社)福島県建設産業団体連合会
会長 小野利廣



生活に余儀なくされていきます。これら被災者の方々に心よりお悔みとお見舞いを申し上げます。さて、私共建設産業は、復興はまだ緒に付いていないばかりであり、三

行政機関と緊密な連携のもと県民各位の安心・安心の確保のため努力して参りました。しかし、これら災害復旧・復興はまだ緒に付いていないばかりであり、三

0を記録した東日本大震災で、太平洋沿岸部は大津波にみまわれ、家屋をはじめ多くの建築物や公共施設が流失するとともに、大地震により建物や各種構造物が全・半壊、各地で土砂崩れ等が発生し、二千名余の尊い命が失

もどより全国民を震撼させました。これらの災害協定に基づき、各被災地で被災者の二次災害防止、応急復旧、瓦礫片付け等廃棄物処理、行方不明者の捜索や除染活動など、

月十二日以前の美しい自然や景観に満ち人情味のある「フクシマ」に戻していくために、国・県等の明確な関係が難しいなど種々の課題を抱えておられます。これらの課

題については、自助努力もどより国・県の復興にかける熱意と頑張りが必要であります。私共建設産業は長引

機能アップ

- ブレーカ探査
- ケーブル探査
- 埋設線探査
- 漏電点探査(死線)
- 回路電圧表示

Superラインチェッカ TLC-C形

Togami 株式会社 戸上電機製作所 東北オフィス
TEL 022-295-5571 FAX 022-295-5573

最新鋭 CIM CAD+CAM

配分電盤、制御盤メーカー
品質・環境 ISO 9001
マネジメント ISO 14001 取得

ワイム

株式会社 山形電機製作所

本社 / 〒990-2211 山形市十文字 1318-5
TEL.023-686-4316代 FAX.023-685-1011
北海道千歳工場 / 〒066-0051 千歳市泉沢 1007-72
TEL.0123-28-3377 FAX.0123-28-3379
支店 / 東京支店・東北支店・札幌支店
営業所 / 山形営業所・秋田営業所・岩手営業所・福島営業所

ご意見をお寄せ下さい

社団法人福島県電設業協会

〒960-8114 福島市松浪町9-6
TEL.(024)533-6226 FAX.(024)533-6235
E-mail:info@fukudensetsukyo.or.jp
URL:http://www.fukudensetsukyo.or.jp

URL <http://www.towagp.co.jp/>

東和電機工業株式会社

受配電制御システム設計製造
中央監視システム設計
各種プラント制御システム
空調・衛生計装制御盤の設計製造
新エネルギーシステム関連事業
コ・ジェネレーションシステム関連事業
認定キュービクル・耐熱形分電盤設計製造

郡山営業所 所長 白取隆 Challenge & Creative
〒963-8851 郡山市開成5-18-20
マイシティ開成1F
TEL.024-933-3299 fax.024-934-5178

TOWA

LED蛍光灯

交通・鉄道信号 / 職務機器

地中埋設物探索レーダ

駐車場機器

Ⓝ 日本信号株式会社 東北支店
〒980-6122 宮城県仙台市青葉区中央1-3-1 AERビル
TEL (022)261-8371 FAX (022)225-4627

配電盤 制御システムメーカー

FURUKAWA

古川電気工業株式会社

郡山支店

支店長 小野寺 優

福島県郡山市若葉町11-23 ☎ (024) 934-0859
FAX (024) 934-0861

本社 / 仙台市宮城野区扇町2-1-10
仙台工場 / 仙台市宮城野区扇町2-1-10
支店・営業所 / 仙台・東京・横浜・川崎・盛岡・札幌

編集後記

昨年より二期目の広報委員長を仰せつかり、一回目の編集後記です。で、広報委員会の本年度事業をご報告させていただきます。

まず、電設新聞発行についてですが平成二十二年三月十一日に発生した東日本大震災の影響で、業界・各団体の事業が中止、または自粛により掲載内容・発行時期の見直し、紙面構成のやりくりで例年とは違った形での紙面製作となり、担当副会長・各委員会の皆様に知恵を絞っていただきました。発行出来ませんでしたこと、紙面をお借りして感謝いたします。あと二回発行がありますので、紙面を盛り上げて福島復興を発信していきたいと思っております。会員の皆様から記事のご協力を引き続きお願い致します。

昨年十月には自粛ムードではありましたが元気を発信する意味で第二回会員親睦ゴルフ大会を例年通り開催をさせていただきました。また、今年四月には会員親睦研修旅行の開催を計画しております。ご協力をさせていただきます。アンケートの結果に基づき、研修先・日程を決定させていただきますので多数のご参加をお願い致します。

新しい年がスタートしました。今年も宜しくお願致します。(株)佐藤電気商会・佐藤卓立)

協会の動き

- [12月]**
- 17日・「Master制度勉強会：弱電コース②」ウィル福島(担当：末永技術・安全委員)
 - 19日・第7回正副会長会・第10回総務委員会合同会議(正副会長、各総務委員)ホテル辰巳屋
 - 第5回理事会(各理事)ホテル辰巳屋
 - 26日・平成23年度県営繕設備担当職員と(社)福島県電設業協会技術者との意見交換会(県14名、協会25名)ユラックス熱海

年男

▽いわき支部・三浦光博(三浦電気工事株・昭和二十七年一月生)

▽相双支部・早川輝彦(早川電気工業株・昭和三十九年九月生)

討論内容を全体会で報告した。